# クローバーだより

2019年５月10日
名古屋柳城短期大学附属
三好丘聖マーガレット幼稚園
林　知子

## 《1～3歳が大事！！世界が注目する『非認知能力』とは？？》

　これからの未来を生き抜く子ども達に大事なのは『非認知能力』と言われています。「認知能力」と「非認知能力」ってどんな力でしょうか。

　『今までは、「賢い子に育てる」とは認知能力をのばすことだと言われきました。ところが、幼児期に算数や読み書きを早く学んだ子と小学校からスタートした子で、中学校の学力を調べると差がない。早め、早めにやってもしばらくすると追いつかれるのです。
育ちに見合った認知能力は大事なのですが、それ以上に非認知能力が重要であり、それを幼児期に伸ばすのが大事だと分かってきたんです。』と、ＮＨＫ「すくすく子育て」でもおなじみの白梅学園大学学長の汐見稔幸先生はおっしゃっています。

　そこで、「非認知能力」についてクローバーだよりで毎回少しずつお伝えしていこうと思います。今回はその「非認知能力」とは一体どんな力なのかをご紹介します。

おおまかに言えば、

**「認知能力」・・・算数や読み書きのような知的能力**
＊基礎的知識、記憶力、判断力などＩＱ（知的指数）として数字で表すことも可能な力
**「非認知能力」・・忍耐力、社会性、感情のコントロールなどの力**
＊失敗から立ち直る力など、ＩＱなどでは測れない心の力

　親御さん自身も、これまでに何かに意欲的に取り組むことや、根気強くやり抜く事の大切さを感じたことがあると思います。「人として生きる力」「前向きに生きる力」が『非認知能力』という事です。

　幼児期に非認知能力を高める関わりを受けると、成人後もその効果が続き、社会的な成功や健全な生活に繋がるという研究（ノーベル経済学賞受賞のジェームズ・ヘックマン）が発表されています。

　それでは、幼児期にどんな関わり方・経験をすれば『非認知能力』は育つのでしょうか？
次回は「『非認知能力』はどんな事で身に付くの？」というテーマでご紹介いたします。

≪さぁ、みんなはわかるかな？？≫

春ならではの食べ物に興味をもって調べてみるのも面白いですよ！

### 食材クイズ

**食物繊維豊富で便秘に効果的な野菜は？**

　春になると土の中からニョキッと出てきて、子どものときは食べられるけど、大人になると食べられない野菜はなーに？（ヒント：大人になると竹になるよ）

①アスパラガス　②たけのこ　③だいこん

答え：②たけのこ　食物繊維が豊富なので、便秘解消におすすめ。皮が少し湿っていて、つやがある物を選びましょう。

≪この意味考えたことありますか？？≫
お子さんにぜひ伝えてあげてくださいね！！

### 「いただきます」「ごちそうさま」の意味は？

　「いただきます」は、命をいただくという意味や、食べ物への感謝の気持ちなどが込められた言葉です。また、「ごちそうさま」は、料理だけでなく、食卓を整えてくれる家族や、野菜を作ってくれた農家の方々などへの感謝の気持ちを表しています。つまり、「いただきます」は命への感謝、「ごちそうさま」は人への感謝になるのです。

命や人に感謝する気持ちはとても大切ですね。毎回、心を込めて食事の挨拶をしていきましょう。

### 《子育て相談》

自分の子育てはこれでいいのかな？と不安に思われた時、こんな時どうしたらいいのと思われた時にお話にいらっしゃいませんか？保育経験者がお話しさせていただきます。
お電話で予約していただき、ご都合の良い日を決めさせていただきます。
TEL　０５６１－３６－８３７３　　お電話お待ちしています